



元気っ子

No.245 ながさわ保育園

平成 30 年 1 月号

園 長 市 川 温 予

新年あけましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願ひいたします。

昨年 12 月は、朝晩はかなり冷え込みましたが、日中は暖かい日が多く過ごしやすかったですね。これからは北風が吹き、寒さも日一日と強くなりますが、お天気の良い日は戸外で体を動かし、寒さに負けない体づくりをしていきたいと思ひます。

さて今年も 1 月 25 日(木)に鈴鹿市文化会館けやきホールで「おゆうぎ会」を行います。おゆうぎ会は 2 歳児(うさぎ組)と 3,4,5 歳児(異年齢クラス)が参加します。異年齢クラスは 3,4,5 歳児が混ざってダンスや劇をします。自分でやりたいものを選び、みんなで話し合って自己決定しています。毎日ホールでダンスや劇、歌の練習をしています。いろいろな子どもの姿があり見てとても楽しいです。日に日に踊りもセリフも上手くなっています。まだ生まれてたった数年の子ども達ですがすごい力があるんだなと毎年感心してしまいます。子ども達は覚えるのも早く自分の中に取り込んでいくので先生達も必死で真剣です。当たり前のことですが、最初から上手くはいきません。何度も何度も失敗したり、繰り返して踊ったり、いやになったり、でも先生や周りの友だちから声をかけてもらいまた頑張ったりと、子どもなりに自分の力で気持ちを立て直し頑張っています。上手くできた時は思ひっきりほめてもらって大喜びしたり、そんな姿に刺激を受けて真似をしたりする子もいます。見て真似て学ぶこと、いいことはどんどん伝承して欲しいと思ひます。大人が真剣に取り組み、丁寧に演じたり、踊ったりすることで子ども達の心に大切なものが届くのだと思ひます。また、5 歳児の力はとても大きくダンスにしても劇にしてもリーダーシップをとって声をかけたり、小さい子の面倒をみたりとその子なりの力を発揮してくれています。小さい子を思い、その子に合わせた援助の仕方など目や心をかけてくれること、本当に素敵です。4 月から一緒に生活をしてきた仲間だからこそ一人ひとりのことがよくわかっているのしょうね。おゆうぎ会に向けての取り組みの中で、先生達や周りの友だちから「上手やったよ」「年少さん、大きい声でセリフ言えたね。すごいね」「○○ちゃん、ダンス上手ー」などプラスの言葉かけをいっぱい受けることが何より大事で、そういうほめられ体験が自信や自己肯定感につながり、さらに大きく成長していくのだと思ひます。

おゆうぎ会当日はみんなで力を合わせ、ながさわ保育園らしい温かいおゆうぎ会になるようにしていきたいと思ひます。

昨年、12 月から感染性胃腸炎に罹る子が増えています。また、インフルエンザやロタウイルスなど、冬季に流行する病気にも注意が必要です。外出後は手洗い、うがいをきちんとして、十分な睡眠をとり、しっかり食事をするのが大切です。体調が良くないときは、早めの受診、お家でゆっくりと身体を休めることをお勧めします。

今年も子ども達が、「元気に、楽しく、健康に」過ごせることを願っています。